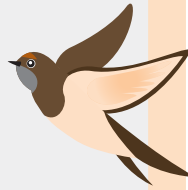


# 一般質問

14名の議員が聞いた!



9月議会は14名の議員が質問に立ちました。次のページからご覧ください。  
(QRコードから録画映像が見られます)

質問議員		ページ
	<b>大原 伊一</b> (大河の会)	P.10
	<b>樋浦 恵美</b> (公明党)	
	<b>大岩 勉</b> (新風みらい)	P.11
	<b>長井由喜雄</b> (日本共産党)	
	<b>柴山 唯</b> (チームつばめ)	P.12
	<b>土田 昇</b> (日本共産党)	
	<b>齋藤 信行</b> (大河の会)	P.13
	<b>山崎 雅男</b> (新風みらい)	
	<b>渡邊 広宣</b> (市民クラブ)	P.14
	<b>タナカ・キン</b> (市民クラブ)	
	<b>小林 由明</b> (チームつばめ)	P.15
	<b>柳川 隆</b> (市民クラブ)	
	<b>岡山 秀義</b> (チームつばめ)	P.16
	<b>宮路 敏裕</b> (日本共産党)	

## Mini Column

ただ  
何を質す? /

### 30分 一本勝負!!

一般質問は、議員が市の現状や課題等、市政全般について、それぞれの視点で、市の考えを直接質すもの。質問内容は議案に関連していなくてもよく、議員の考えや政策提案も含まれます。議員に与えられた時間は30分。(市の答弁は含まず)



私たちにとって  
「勝負の時間」です

## Mini Column

### 高さ5m越え!?! / 議員のタブレットの中身とは…

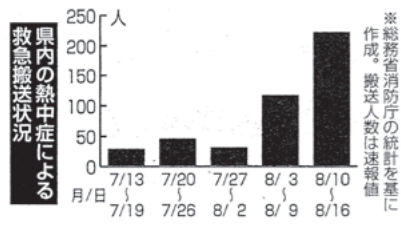


燕市議会では2年前の9月から、議員一人ひとりにタブレット端末を貸与。ほぼすべての会議資料がタブレットに格納され、会議はペーパーレスが基本です。すべての資料を印刷して積み重ねると、その高さは、ナント5m超!(推定値)

(まるで未来から来た、ネコ型ロボットのポケットのよう)

スマホ等から、議会の生中継・録画映像がご覧になれます。  
詳しくは議会ホームページをご覧ください。





※総務省消防庁の統計を基に作成。搬送人数は速報値  
高温猛暑による、救急搬送の状況は

**問** 近所付き合いが希薄になつている傾向であり、熱中症など緊急時に近所に頼れる人がいるような、地域支え合い活動の取り組みが必要である。

**答** 平成29年度に策定した第3次地域福祉計画等に基づき、核家族化・高齢者世帯の増加などによる、ひとり暮らしの高齢者に対する安全確保の取り組みについて伺う。

### 近所付き合い希薄、市も注意を



この項目について質問しました  
① 燕市における「おんたけ」の取り組みについて  
② 小中学校の学校教育の問題点について



**問** 平成29年度に策定した第3次地域福祉計画等に基づき、核家族化・高齢者世帯の増加などによる、ひとり暮らしの高齢者に対する安全確保の取り組みについて伺う。

**答** 有終を飾る舞台として部活動の交流試合の開催をはじめ、生徒の主体的な取り組みを重視し、新しいアイデアを出し合い計画していく。

**問** 小学生のランドセルが重すぎないか、不要な教科書などの「置き勉」許可を。コロナウィルス禍で大会や各種行事が中止となったが、ひたむきに取り組んできた3年生の努力を披露する場を。

**答** 中学3年生に、2年半の努力や成長を発表する有終を飾る舞台をつくるなど、思い出作りの取り組みを実行してもらいたい。

### 小中学校の学校教育の問題点について

民生児童委員や自治会と連携し、地域福祉の推進・体制強化に取り組んでいる。

**問** 新ごみ焼却場建設に向けたごみの減量化と、レジ袋有料化に対応した指定ごみ袋をレジ袋に活用できないか。

**答** 今後さらなる減量化の取組を研究していきたい。有料レジ袋に代えて指定ごみ袋を使用することは、いくつかの自治体で導入・実証実験を行っており、これらの事例等を研究していきたい。

**問** テレワーク時代を迎え、大都市圏での生活から、生活拠点を地方に求める時代を活用し、人口増戦略の再構築について。

**答** 他に先駆けてやる必要があると思っており、燕市にとって効果的な施策を具体的に検討していきたい。

### テレワーク時代の人口増戦略



この項目について質問しました  
① 自然環境・海洋資源を守るための新たな「おんたけ」の取り組み  
② コロナ禍の影響が収まらないうちでの人口増戦略の再構築について  
③ 4～6月のGDP、戦後最悪の本市産業への影響について



**問** コロナ禍での産業の実態と影響について。

**答** 業種、事業所において、対前年比で売上高は減少。製造業、卸売業は引き続き影響が大きい状況である。

### コロナ禍の産業の実態と影響

家庭用ごみ指定袋

ごみ指定袋の販売価格・規格・デザイン

区分	大	中	小	超小
箱数	450円	300円	200円	100円
箱の色	半透明	緑	緑	緑
文字の色	緑	黒	黒	黒
縦×横(mm)	450×800	400×700	350×600	300×500
有効容量	45L	30L	20L	10L
材質	ポリエチレン			

デザイン：可燃ごみ用



傘差し登下校は熱中症予防を期待できる

**問** 今夏は、新型コロナウイルス感染症の影響により、夏休みも短縮され、炎天下の登下校は、子供たちにとって厳しい状況であった。

**答** 熱中症予防に一定の効果があることから、県内外の小中学校では傘差し登下校を始めた学校がある事は承知している。市教育委員会として、日傘の利用に期待できる。

**問** 登下校時における日傘の使用について、どのように考えるか。

**答** 熱中症予防に一定の効果があることから、県内外の小中学校では傘差し登下校を始めた学校がある事は承知している。市教育委員会として、日傘の利用に期待できる。

**問** がん治療は、体力の低下や抗がん剤の副作用、経済的な面など大きな負担を抱える。

**答** がん治療は、体力の低下や抗がん剤の副作用、経済的な面など大きな負担を抱える。がん治療による見た目の変化のケアには、ウィッグや胸部補正下着などの医療用補正具が有効である。医療用補正具購入費助成を提案したい。

### 熱中症対策として傘差し登下校の実施を



この項目について質問しました  
① 登下校時における熱中症対策について  
② がん患者への外見ケア支援について  
③ 地域社会が連携した子育て支援について



**問** 国が下水道事業を現計画で最後までした結果、未整備地域は個別処理の「合併処理浄化槽」で汚水処理をするしかなくなった。燕市の現状は下水道処理人口普及率で50・7%と低く、大きな課題を抱えたまま個別処理の対応が迫られる状況だ。下水道に比べ、合併槽の費用負担は「設置」で2・5倍、「維持」で2・1倍。最終的に個別処理対応の人口は41%となるが、現在の合併処理浄化槽転換補助事業では、あと343年もかかることを明らかにし、燕市として合併浄化槽設置促進に確固たる施策と計画を求めた。

**答** 国が下水道事業を現計画で最後までした結果、未整備地域は個別処理の「合併処理浄化槽」で汚水処理をするしかなくなった。燕市の現状は下水道処理人口普及率で50・7%と低く、大きな課題を抱えたまま個別処理の対応が迫られる状況だ。下水道に比べ、合併槽の費用負担は「設置」で2・5倍、「維持」で2・1倍。最終的に個別処理対応の人口は41%となるが、現在の合併処理浄化槽転換補助事業では、あと343年もかかることを明らかにし、燕市として合併浄化槽設置促進に確固たる施策と計画を求めた。

### 汚水処理完了まで343年もかかる



この項目について質問しました  
① 汚水処理環境の促進について  
② 柏崎刈羽原発と市民生活について



大きな課題となる個別処理

**問** 環境社会では、汚水問題は非常に大きい。「燕市循環型社会形成推進地域計画」では、汚水処理施設の整備を図るとし、汲み取りや単独槽など「汚水衛生未処理世帯の合併浄化槽への早期転換を図る」としているが、未処理人口2万2317人では、5年で125基の補助を継続したとして何年かかるのか。市長の立場で国に何を求めるのか。

**答** 未処理人口を割り返すと343年ということになる。そういう角度で数字を見たことがなかった。国には個別処理を進めるのであれば、進展するような財政支援を、国民への支援充実を制度論として要望していく。

「どうしてその質問をしたのか」など議員が解説します



**問** 合併処理浄化槽転換促進事業の周知と、下水道整備後の接続率などの課題について。

**答** 合併処理浄化槽転換促進補助制度は、燕市汚水処理施設整備構想の個別処理区域で補助金を交付するもの。令和元年度から開始し、「広報つばめ」市のホームページで周知のほか、管工事組合や、し尿収集業者、浄化槽に関連する各種団体などチラシを配布。今後も個別処理区域の市民に対して、必要に応じてチラシ



島崎川を境に分断された下水道整備事業

**問** 下水道整備は、整備をしない地区は合併処理浄化槽で対応する方向性になった。周知はどのようなになっているのか、下水道の整備接続と工事の関係はどのようなかなど、下水道に対する課題の認識が必要である。

を配布するなど周知を図っていく。下水道の早期整備をする地区は、野中才地区ほか、いくつかあるが、管工事しても、ほとんどの人が接続しないということでは、事業費が無駄になる。住宅が密なところや、下水道を早く入れてほしいという要望がある自治会もある。早期に接続してもらえるところ、事業の効果がきちんと現れているところ、場所を選んで、地元の見聞も聞き整備を進めたい。

### 下水道の持続と合併処理浄化槽周知は！



齋藤 信行 議員 (大河の会)

「この項目について質問しました」  
①小中学校の教育課題について  
②下水道整備について



辛くなる前に保健センターへ！

**問** 今の時代に即した産前産後ケアとはどのようなものか。妊婦の孤立感や不安感を解消する機会がさらに減少すると考えられる。感染予防の観点から、相談に行きたくても行けない人がいると思うので、準備が

**答** 新型コロナウイルスの影響による環境の変化で、産後うつを抱える妊婦が増えることが予想される。今後の行政の産前産後ケアも変わらなければならぬ。

### ウィズコロナの辛い産後ママへのケア



柴山 唯 議員 (チームつばめ)

「この項目について質問しました」  
①燕市の戦略的広報について  
②切れ目のない子育て支援について



### SNSでわかりやすい情報発信



燕市の発行している情報伝達ツールは多種多様であるが、周知が必要な人に情報が伝わっているのか。今回の新型コロナウイルスのような災害時は、いかに早く正確に情報を届けるかが重要になる。他自治体では、利用者の最も多いLINE(ライン)を利用した情報発信がすでに開始され、評価を得ている。

**問** LINE(ライン)による情報発信はいつから開始できるのか。付随したスマホ決済は導入するの。

**答** 10月中に利用できるよう準備している。スマホ決済の導入については調査研究に着手したところだ。

でき次第、オンライン相談を実施しよう。

### 吉田バイパス用地補償費は約73億円



山崎 雅男 議員 (新風みらい)

「この項目について質問しました」  
①吉田バイパス早期事業整備と供用開始に向けた見通し  
②重症心身障がい児・者と家族への支援について  
③高次脳機能障害者の新しい生活への適応について



**問** 用地測量等の内容に基づき説明会が予定されていると思うが、現地測量終了後、速やかに用地買収となるのか。

**答** 測量、地質調査等の結果に基づき設計が行われ、地元合意後に幅杭設置、用地測量となり、路線測量終了後すぐに用地買



市民の関心高い測量調査実施に向けて

**問** 国道116号吉田バイパス事業において、今年度5000万円の予算で現地測量予定だが動向を伺う。

**答** 今後、地元説明会を行い、その後着手となる。道路中心線等を決定、現況地形、田畑・宅地高さ等の現地測量を実施する。測量や地質調査等の結果を受け、道路、構造物設計、用地幅杭設置、用地測量、物件調査、用地、物件保障、埋蔵文化財調査、工事の流れとなる。市としても積極的に協力したい。

**問** 国道116号吉田バイパス改良費約100億円、橋梁・トンネル約68億円、その他工事費約59億円、用地補償費約73億円、間接経費約50億円と想定されている。市として知り得る内容を伺う。

**答** 北陸小委員会です示された金額と承知している。便益ある必要事業で市として早期完成を願う要望が続けたい。

### 農業問題・米価下落の現状と対応は



土田 昇 議員 (日本共産党)

「この項目について質問しました」  
①農業問題  
②大規模風力発電について  
③県立吉田病院の現地改築は早急に実現へ



**問** コロナ禍によって学校の休校や給食がなくなったり、飲食店・宿泊施設などで営業自粛により米の消費が少なくなってきたりと、米価が深刻な状況になっているが、米の保管等々も含めて国に下落の補償を求めるべきと思うが見解について伺う。

**答** 新型コロナウイルス感染拡大によって、飲食店などの業務用米の需要が落ち込み、米の民間在庫量は増加傾向になっている。市として、今後の作柄や需給状況などの動向を注視することも、国や県・関係機関に対して、必要な支援策について要望していきたいと考えている。

### 県立吉田病院は早急に現地改築へ



早期に現地改築へ

**問** 県の病院局は、県立吉田病院は公設民営など民間活力を活かした運営を提案して、県内の6法人が興味を示したと報道がされているが、市長は公設民営について、どのような見解か伺う。

**答** 県の責任体制を維持した上で、民間活力の導入を図る公設民営を私は全否定するつもりはない。大切なことは、吉田病院の在続と早期改築を強く求めたい。

「どうしてその質問をしたのか」など議員が解説します





渡邊広宣 議員 (市民クラブ)

### 新型コロナウイルス、今後の見通しは

**問** 国県・市の新型コロナウイルスの対応評価と今後の行動指針について伺う。

**答** 特別定額給付金や持続化給付金など、直接国民や事業者に交付し、地方自治体への交付金は、リーマンショック時より多額の財政出動となり評価している。燕市もフェニックス11プラス5、さらに11A9airnと今後の状況を把握し、必要な対策を講じ難局を乗り切りたい。今後は、国県の専門家の知見、収束宣言の段階で、数年間のスタンスで経済対策や支援策を適切に対応していきたい。

### 変化する教育環境、子ども達の対応は

**問** 燕市のICT教育の実績と今後の取り組み、GIGAスクール構想の期待と心配を伺う。



プログラミングを活用した算数の授業

**答** これまで全小中学校に電子黒板、タブレットパソコンを配備し、プログラミング教室などICT教育の充実に取り組んでいる。GIGAスクール構想で1人1台端末が整備されると、自習の個別学習が期待される一方、子どもに応じた指導に疑問もあり、学習の仕方を知っている教師が補って指導に当たる準備をしたい。

「この項目について質問しました」  
①市長の政治姿勢について  
②市内企業の現状と今後の見通しについて  
③コロナ禍における学校教育について



タナカ・キン 議員 (市民クラブ)

### 道の駅国上の集客のための話題づくり

**問** 道の駅「国上」と弥彦、そして寺泊を線で結べば観光のゴールデンルートになる。そのためには道の駅「国上」の活性化は必要である。

**答** ミシュランガイド新潟2020特別版で1ツ星の評価が1店舗、ミシュランプレートには6店舗が選ばれた。この中で背脂ラーメンを提供している2店舗に、道の駅「国上」の食堂に出店してもらえないか交渉してはどうか。実現すれば「国上」はあつという間に有名になり、多くの集客につながると思う。

**問** ミシュランガイド新潟2020特別版で1ツ星の評価が1店舗、ミシュランプレートには6店舗が選ばれた。この中で背脂ラーメンのお店が2店舗選ばれたことは大きな話題となり、今後の観光PRにも活用していきたいと考えている。「提案のよう



ミシュランガイド新潟2020 特別版

「この項目について質問しました」  
①柏崎刈羽原発再稼働について  
②中学生とスマホについて  
③道の駅「国上」について  
④庁舎内のエレベーターの利便性について  
⑤市内の花壇について



に、道の駅の食堂の活性化に、ミシュランに限らず人気のある飲食店舗から出店していただき、ネームバリューを活かして集客、売り上げの促進につなげることは、一つのアイデアとして大変参考になるものと考えている。道の駅の食堂の活性化については、様々な取り組みが考えられるので、今後より良い方向性について研究していきたいと考えている。



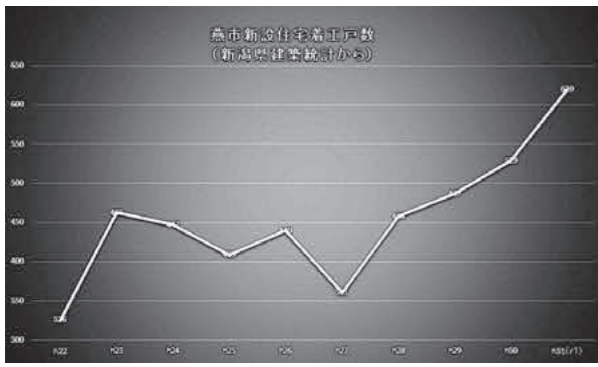
小林由明 議員 (チームつばめ)

### 空洞化する市街地の危機感を！

**問** コンパクトシティ化は、市民の利便性向上と財政負担の軽減を導くが、密集市街地問題の解決なしには実現しない。都市そのものの高齢化と少子化が進む状況において、密集市街地問題の解決は急務である。

**答** 都市機能誘導区域内での公共施設用地や住宅用地、民間事業所用地などに供する、ある程度の規模の土地の確保は必要であると考えている。所有不動産の活用に対する住民の意向や、地域事情の調査を通じて面的開発の可能性を探り、デベロッパーなど民間事業者の事業意欲を喚起するスキームをつくる必要がある。時節を迎えていると思うが、市の考えを伺いたい。

**問** 都市機能誘導区域内での公共施設用地や住宅用地、民間事業所用地などに供する、ある程度の規模の土地の確保は必要であると考えている。所有不動産の活用に対する住民の意向や、地域事情の調査を通じて面的開発の可能性を探り、デベロッパーなど民間事業者の事業意欲を喚起するスキームをつくる必要がある。時節を迎えていると思うが、市の考えを伺いたい。



住宅増加の一方で、都市のコンパクト化は？

都市機能誘導区域内での、ある程度の規模の土地の確保や、利活用などの課題を考える必要があると認識している。令和4年度中の完成を目指し、都市計画マスタープランの改定作業を行っており、その中でこれらの課題について今後の方策等を示せるよう取り組んでいきたい。

「この項目について質問しました」  
①コンパクトシティについて  
②安全安心なまちの実現について



柳川 隆 議員 (市民クラブ)

### 国の登録文化財、今井家住宅のこと

**問** 今井家住宅について、市としての将来の構想を伺う。

近隣の自治体でも似たようなことがあり、市を二分するような形で議論がいまだに乾いていない例もあるので、あえてそういった状況に踏み込むというところまで、今の段階では市長として考えていない。

**答** あの建物が今後の後世に引き継がれていくことができるのであれば、それは望ましい姿である。建物そのものについて認識は持っている。私が市長になってからも、市に一度話があったが、財政的な問題や、他のいろいろな政策課題がある中でなかなか難しいということと、お断りした経過がある。したがって、残してほしいという気持ちは持っている。何か間接的に支援できるのであれば、可能な限りやれる範囲の中でやらせてもらいたいとは思っているが、積極的に住宅を購入して、改修をして何かするということはなかなかできない。そういう構想は今の段階では持っていない。



国の登録文化財に指定された今井家住宅 (写真提供: 今井家)

「この項目について質問しました」  
①産業振興行政について  
②教育委員会行政について



「どうしてその質問をしたのか」など議員が解説します





岡山秀義 議員  
(チームつばめ)

この項目について質問しました

- ① 学校教育について
- ② 長善館について
- ③ 公共施設について



## 「みんなで行くろう！」 燕市の宝 長善館



江戸末期から明治末年までの長い間、燕市に開かれていた、全国でも優れた実績を誇る私塾である。コロナ渦の中、当時の志である「世の中の役に立つ、困る人の役に立つ人材を育てる」心は、燕市教育方針の根幹そのものである。

### 問

郷土を発展させ、国の発展に貢献する人材輩出を目指すが、子どもたちの教育や先人の



先人の志伝わる長善館史料館

る。

### 答

各学校への端末配置は、12月28日までに終了予定である。

### 問

6230台の導入時期について伺う。



新型コロナウイルス感染症長期化・第2・3波による小中学校臨時休校に備え、オンライン授業実現には、学習用コンピュータの早期導入が望まれる。

## 一人一台端末時代 GIGAスクール構想

志を広くひろめるべきと考えるが、今後の取り組みについて伺う。  
歴史的な意義、そこで教えられた教育の精神というのは大変意義高く、燕市の貴重な財産である。大津分水通水100年を一つのきっかけにしながら、存在感をアピールし、情報発信に取り組んでいく。

### 答

医療や介護、福祉施設、学校や保育職場で安心して職務ができるよう希望に沿って、PCR検査の最優先実施が重要ではないか。

### 問

医療や介護、福祉施設、学校や保育職場で安心して職務ができるよう希望に沿って、PCR検査の最優先実施が重要ではないか。

### 答

県では発熱の症状があれば、接触歴などを問わず検査をするよう病院や高齢者施設に通知した。市でも、優先度を考えた検査が重要と考えるが、無症状者にも検査するという方針は、県にもない。

## 就学援助特例や国保減免などの周知を

### 問

就学援助制度は収入が減った世帯も対象になるが、現状とその受け止めについて。また、30%以上収入減少が見込まれる世帯の国保税、及び介護保険料の減免申請の現況について。

### 答

就学援助は、4件の申請で全て認定。件数が若干少ないと受け止めている。国保、介護とも44件である。期間は来年3月までであり、新規加入者へチラシを同封し、周知を図っていく。

### 問

これらは市民が判断し申請する制度で、周知が課題である。保存版冊子を作成し広報と共に配布することも一案でないか。  
新型コロナウイルスインフルエンザのように、推移していくと思われる。今後、経過を見ていく。

### 答

※申請はお早目にお願ひします。

### 国民健康保険の被保険者の皆様

新型コロナウイルス感染症の影響により次の要件を満たす方は、**保険税が減免**となります。

【保険税の減免の対象となる方】

- ① 新型コロナウイルス感染症により、主たる生計維持者が死亡又は重篤な傷病を負った世帯の方  
⇒ 保険税を全額免除
- ② 新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者収入減少※1が見込まれる世帯の方  
⇒ 保険税の一部を減額

※保険税が一部減額される具体的な要件

国保税通知に同封された減免のお知らせ



この項目について質問しました

- ① 新型コロナウイルス感染から市民の命と暮らしを守る施策について



宮路敏裕 議員  
(日本共産党)

